

篠栗町渇水対策本部からのお知らせ

令和8年2月2日から順次水道水の圧力を弱めて給水します。
節水へのご理解・ご協力をお願いします。

なぜ水道水の圧力を弱めるのか

昨年9月以降、北部九州では少雨傾向が続いており、福岡県内のダムの貯水率が例年に比べて大幅に低下しています。

今後の気象予報においてもまとまった降雨が見込めず、さらに状況が厳しくなることが予想されるため、水道水の圧力を弱めて給水する「減圧給水」を行います。

水道水の圧力を弱めるとどうなるのか

蛇口から出る水の量を減らし、全体的な水の使用量を抑制することを目的としています。

これにより、蛇口から出る水の勢いが弱くなります。



水道水を使用する前に水の色の確認を！

白く濁っている場合

容器などに溜めてしばらく置くと濁りが取れる場合は、水に空気が混ざっています。

使用に問題はありません。

茶色く濁っている場合

圧力の変化により、水道管内のサビ等が水に混ざることがあります。飲用や洗濯への利用を控えてください。透明になれば飲んでも問題ありません。

今後の見込み

今後の降雨次第では、時間断水を実施することが予測されます。
より一層の節水にご協力をお願いします。



渇水や夜間断水に関する情報は、篠栗町のホームページや各SNSでお知らせします。
登録をお願いします。